幼稚園概要(令和5年10月1日現在)

幼稚園名称		ふたばハイジ幼稚園						
所在地・問合せ先		〒981-3215 仙台市泉区北中山二丁目6-3 TEL:376-4821 FAX:376-4821						
定員		170名(令和5年10月1日現在の在園児数 79名)						
令和 6 年度 園児募集定員		満3歳児 の入園	入園の可否 □ □					
			<mark>入園可能時期</mark> 満 3 歳の誕生日から					
		3年保育	(年少)	2年保育	(年中)	1年保育	(年長)	
			30名		10名		若干名	
常勤教員数							4名	
給食		実施の有無		▽ あり	口な	L		
		実施日	遁	<u> </u>)	
		調理場所		□園内	反 遠	外		
通園バス		▼ あり	□なし	主なバス運行範囲:		「中山・館・住吉 r丘・川平・寺岡		
登園日・教育時間		月~金 9:00~14:00						
<i>t</i> .	長期休業日	春休み	3月	20日	~	4月	10日	
業		夏休み	7月	20日	~	8月	25日	
日	フの仏仏巻口	冬休み	12月	2 3 日	~	1月	9 日	
	その他休業日実施の有無	土・日・祝 創立記念日						
	未就園児	☑ あり □なし						
	教室名	ハイジっこくらぶ						
未就園児教室	主な活動内容	幼稚園に入る前の小さなお子さんが、同年齢のお友達と楽しく安全に遊べる場として、毎月1回、季節の行事や体育遊び、リズム遊びなどを行っている。保護者の悩み相談にも応じている。						
	対象年齢		活動回数		活動	時間	定員	
· 室	未就園児	5月~3月	11回	土曜日	10: 00	~ 11:30	なし	
・クラス	歳児	月	口	曜日	: ~	- :	名	
ラス	歳児	月	回	曜日	: ~	· :	名	
	料金	無料						
	利用方法	毎回申し込み(電話にて)						
障害児保育		受け入れの可否		□可 □否			目談	
		D + ++++		保護者との面談を行い、受け入れについて決めていま す。				

無償化 対象 (※1)		保育料(月額)	全額無償となります。					
				施設協力費	20000円			
			申込料		3000円			
			制服等用品代		約34000円			
	無償化		*/. l. l. ##		円			
用	対象外 (※2)	その他 月額費用	教材費		2000円			
	,		給食費		4900円			
		7 0 64	通園バス代		3000円			
		その他 費用				円		
		早朝預かり	実施日・時間・1日の預か り人数上限	平日(月~金)8:00~9:00 上限なし				
			料金 (※3)	日額200円 月額2000円				
預かり保育		通常日預かり	実施日・時間・1日の預か り人数上限	平日(月~金)14:00~18:00 上限なし				
			料金 (※3)	日額18:00まで800円 月額10000円				
		休業日預かり	実施日・時間・1日の預か り人数上限	平日8:00~18:00 上限なし				
			料金 (※3)	1時間200円 8時間1600円 月額12000円				
			実施しない日	土日・祝日・創立記念日・お盆・年末年始				
		新入園児の入	園式前(4月1日から)の利用	☑可	□否	□応相談		
		卒園児の卒	園式後(3月末まで)の利用	▼可	□否	□応相談		

◆◆幼児教育の無償化について◆◆

- ※1 保育料については、全額無償となります。
- ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の 減免制度があります。
- ※3 預かり保育の利用料は、3~5 歳児クラスで施設等利用給付認定(新2号)を受けた子ども及び満3歳児で施設等利用給付認定(新3号)を受けた市町村民税非課税世帯等の子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3~5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。
- ⇒ 幼児教育の無償化に関する詳細は、仙台市HP「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html

卒園児の通う	北中山小学校・館小学校			
主な小学校	北中山小子仪・貼小子仪			
その他	・運動好きになるために、専門講師による「体育レッスン」があります。			
(特色など)	・英語活動に慣れ親しむために、専門講師による「英語活動」があります。 ・自分で考える力を育むために、「めんたるぷれい」を取り入れています。			